ロナウイル

に関する母性健康管理措置による

休暇取

新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置 として休業が必要とされた妊娠中の 女性労働者が、安心して休暇を取得して出産し、 出産後も継続して活躍できる環境を 整備するため、当該女性労働者のために 有給の休暇制度を設けて 取得させる事業主を支援する助成制度です。

対象事業主

~❸の全ての条件を満たす事業主が対象

令和2年5月7日から 令和3年3月31日までの間に

- ●新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措 置として、医師または助産師の指導により、休業が必要とされた妊娠中の女性労働者が取得できる有 <mark>給の休暇制度</mark>(年次有給休暇を除き、 年次有給休 暇の賃金相当額の6割以上が支払われるものに限 る)を整備し
- ❷当該有給休暇制度の内容を新型コロナウイルス感染 症に関する母性健康管理措置の内容とあわせて 働者に周知した事業主であって、 ③ 当該休暇を合計して5日以上取得させた事業主



対象労働者1人当たり (事業所当たり20人まで)

有給休暇計 5日以上20日未満 25万円

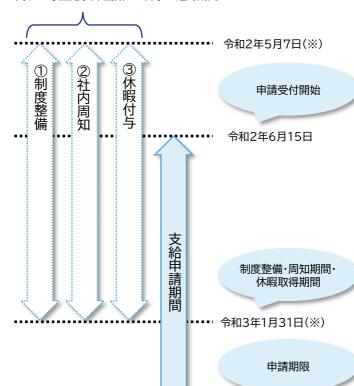
以降20日ごと

5万円加算 (上限額:100万円)



「①制度整備」「②社内周知」は「③休暇付与」後であっても、 対象となります。

※令和2年5月7日~令和3年1月31日:新型コロナウイルス感染症に 関する母性健康管理措置の告示の適用期間



令和3年5月31日